

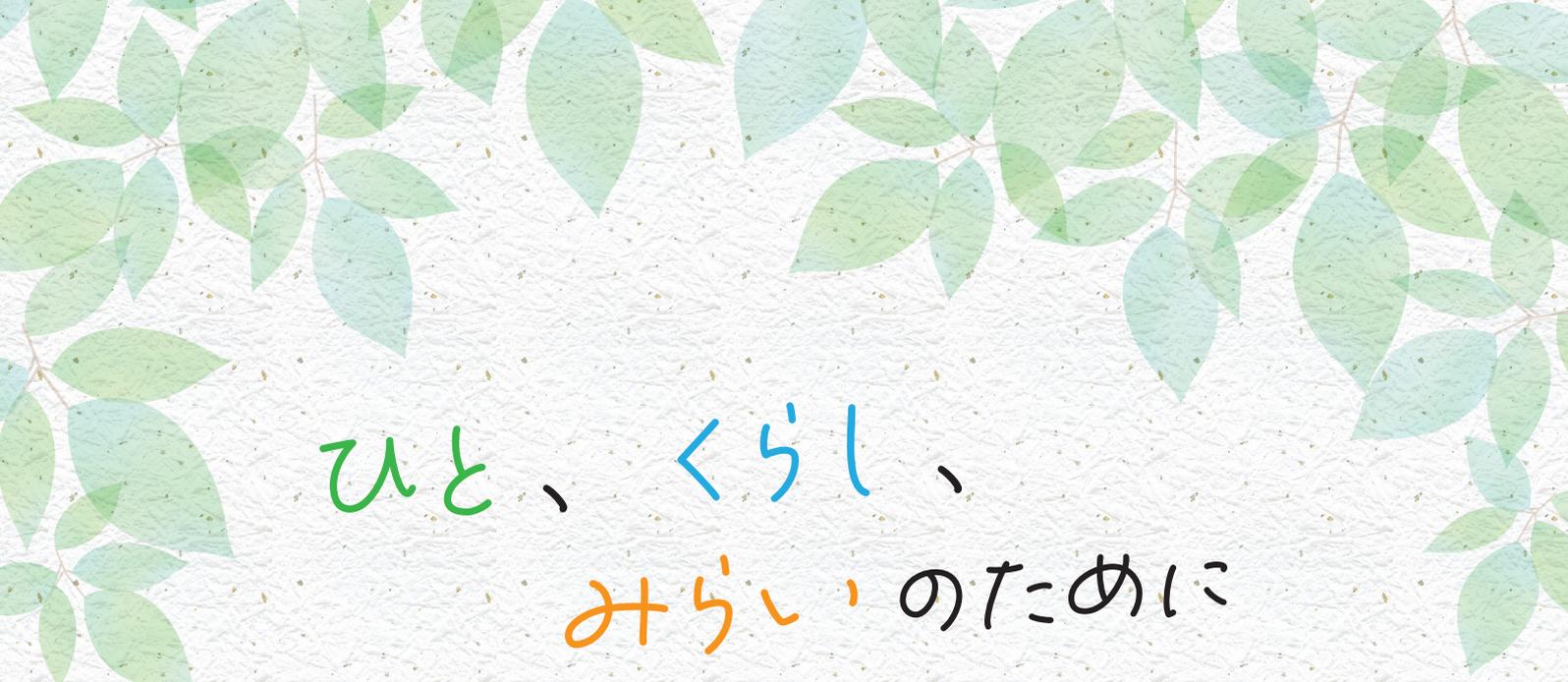


ひと、くらし、  
みらいのために



厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

四国厚生支局



# ひと、くらし、 みらいのために

今年（西暦2025年）ですが、みなさんは2025年問題という言葉を知っていますか。2025年には、第1次ベビーブーム期（1947～1949年）に生まれた人々が、すべて75歳以上になることから、年金や医療、介護などに大きな影響が出てくるというのが2025年問題とされています。

厚生労働省は、年金や医療、介護を担当する省庁として、長年、2025年問題に取り組んできました。その中で、厚生労働省がキャッチフレーズにしてきたのが、表題に掲げた「ひと、くらし、みらいのために」です。これは、現在だけでなく未来にわたって、人や暮らしを守る役割を担っているということを簡潔に表現したものです。2025年問題は、まさにこれから、厚生労働省の所管分野において、様々な課題が発生するということを意味しています。その意味において、現在だけでなく未来にわたって、今後とも様々な施策を行っていく必要があります。

四国厚生支局の職員は、健康や医療、年金、地域包括ケアといった業務を担当しています。それはまさに、2025年問題に取り組む、未来にわたって、人や暮らしを守る役割を担っているということになります。

みなさんも、私たちとともに、未来にわたって、人や暮らしを守る一員になりませんか。

四国厚生支局長 榎本 芳人

### 四国厚生支局に求められる人物像

四国厚生支局は、国民一人一人が、健康で安心して充実した生活を送ることができるよう、四国地方における実情を踏まえつつ、国の社会保障政策を着実に推進することを通じて、将来にわたる国民生活の質の向上と社会経済の発展に寄与することをその使命としています。

具体的には、国民の生活に密接する四国管内の医療・介護・保険・年金等の厚生行政の一端を担っており、国民が健康で安心して生活が送れるよう、自治体等の関係者との情報共有を図りながら必要な支援を行っていききたいと考えております。

このように、当支局で実施する業務は国民生活に直結するため、益々重要度が上がっているなか、以下のような人物を求めています。

- ・ 国の社会保障政策の効果が最大限発揮されるよう、広い視野、地域の視点、国民の目線を重視できる
- ・ 高い倫理観と強い責任感を持ち、法令を遵守し、公平公正に制度運営をできる
- ・ 国民に対し分かりやすい情報提供を行うとともに、広く情報を収集・分析し、必要な業務の改善に繋げ、国民との信頼関係の構築できる
- ・ たゆまぬ意識改革を行い、業務の改善と効率化に向けて取り組みことができる
- ・ 職員相互に尊重・協力し合う明るい職場づくりを進めることができる



総務課長 曾川 伸彦

前述したことは、厚生労働省の職員としての心構えとして必要なことと考えておりますが、当支局では、四国四県において地域包括ケアシステムをはじめとする地域共生社会を実現するべく、日々自治体等の関係者との意見交換や情報共有を行うことにより、その実現に向けた必要な支援を行うべく日々業務に勤しんでおります。そうした、四国を元気づけたい、活気あふれる地域にしていく意欲に満ちた地域に根付くことのできる人物を求めています。最後に、常に国民目線で業務を行うことにより、その地域なりの問題点が見えてくると思いますので、我々と一緒に解決に導けるように頑張ってください。

### 就職活動中の皆さんへ

四国厚生支局は、ワークライフバランスを重視した、育児と仕事を両立できるとても働きやすい職場です。また、各部署の業務においても、チームワークを大事にし、横のつながりも大事にしているため、皆で問題点を共有し、解決していくことを基本としています。もちろん、個の意見も汲み取り反映できるものは実行していくので、風通しがよく意見しあえる職場と自負しております。是非、当支局での勤務をご検討ください。よろしく申し上げます。



総務課 経理第一係  
久松 史奈  
(令和6年度 採用)

### ●あなたが担当している仕事はなんですか？

私は、主に経費の支払業務や物品管理、発注などの業務を担当しています。総務課内の庶務係、厚生係、麻薬取締部の総務部門、外部の業者の方など業務ごとに様々な人と連携して仕事をしています。

### ●仕事に必要な知識はどのように学んでますか？

過去の資料を確認したり、上司や前任の担当者に相談したりしながら日々の業務を行うなかで知識を身に付けています。

### ●仕事をする上で気を付けていることは何ですか？

確認することを大切にしています。お金を扱う業務もあるため、数字や文字など細かなところまで確認することを意識しており、ミスを少しでも減らせるように努力しています。



### 10:00 支払業務

職員が使っている文房具などの備品は会計担当者が発注から支払いまで行っています。



### 12:00 昼食

同期とお弁当を食べることが多いです。お昼ご飯を食べながら色々な話をして気分転換をしています。



### 8:30 出勤

おはようございます！私は、毎日電車通勤をしています。今日も1日頑張ります。



### 15:00 上司に相談

上司に相談しながら業務を進めています。いつも丁寧に話を聞いてくださるので、相談しやすいです。

### 17:15 退庁

繁忙期には定時で帰れない日もありますが、それ以外の時期は定時に帰っています。



年金管理課 監理係  
辻岡 悠人  
(令和2年度 採用)

### ●あなたが担当している仕事はなんですか？

私は市町村が行う国民年金業務に対する交付金に関する業務を担当しています。具体的には、市町村から提出される決算報告書等を確認し、交付金の対象となる事務が適正に執行されているかの審査等を行っています。

### ●仕事に必要な知識はどのように学んでいますか？

過去の資料の確認や、年金法令に関する書籍等を読むことで業務に必要な知識を学んでいます。また、業務の中で分からないことがあれば周りの方に親切に教えていただけるので、知識を身に付けやすい環境だと思います。

### ●仕事をする上で気を付けていることは何ですか？

一番心掛けているのはミスをしたくないことです。交付金の金額が1円間違っているだけでも、重大な事務処理誤りとなるので、ダブルチェックを行う等して、ミスが起こらないよう慎重に業務を進めています。



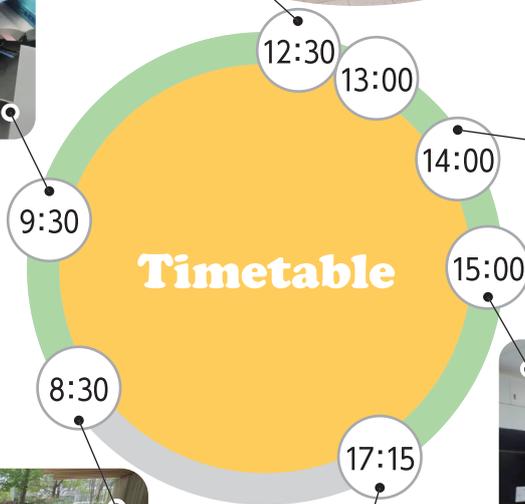
### 9:30 集計表入力作業

管内の95市町村からの交付金の申請を、「四国分」として厚生労働本省に報告するための集計表を作成します。数は多いですが誤りがないよう慎重に入力します。



### 12:30 高松サンポート散歩(昼休憩)

お昼ご飯を食べた後、運動のため高松サンポート付近を散歩します。今日は天気がいいので景色が素晴らしく、良いリフレッシュになりました!



### 14:00 課内会議

今日は週に1回の課内会議です。各業務の進捗状況や対応方針などを共有します。



### 8:30 出勤

おはようございます!毎日自転車で通勤しています。今日はいい天気ですね!一日お仕事頑張ります!!



### 15:00 市町村照会電話対応

市町村から交付金に関する問い合わせがあったので、資料等を確認して、迅速かつ正確に回答します。

### 17:15 退庁

繁忙期には残業も行いますが、基本的には定時で退庁します。今日はビールを飲みながら野球観戦します!



健康福祉課 健康係  
結城 伶菜  
(令和7年度 採用)

### ●あなたが担当している仕事はなんですか？

補助金関係の業務や民生委員の委嘱等に関する業務を主に担当しています。その他にも、各種講習会の届出の受理や養成施設に関する業務も担当しています。

### ●仕事に必要な知識はどのように学んでいますか？

過去の資料を参照したり、上司や先輩に質問したりすることによって学び、分からないことをそのままにしないように常に心がけています。気軽に質問しやすい環境なので、自分で調べても分からなかったことや疑問に思ったことはすぐに相談することができます。

### ●仕事をする上で気を付けていることは何ですか？

報連相の徹底です。ミスを防ぐためにも、自分の状況を共有し、周囲と積極的にコミュニケーションをとるようにしています。報告・連絡・相談はどれも業務の円滑な遂行に必要不可欠だと考えています。



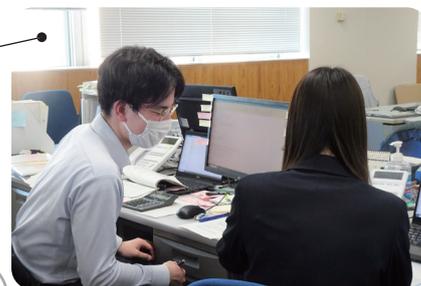
### 10:00 起案準備

四国4県から届いた補助金の申請に誤りがないか審査し、金額の登録作業や交付決定の準備をしています。



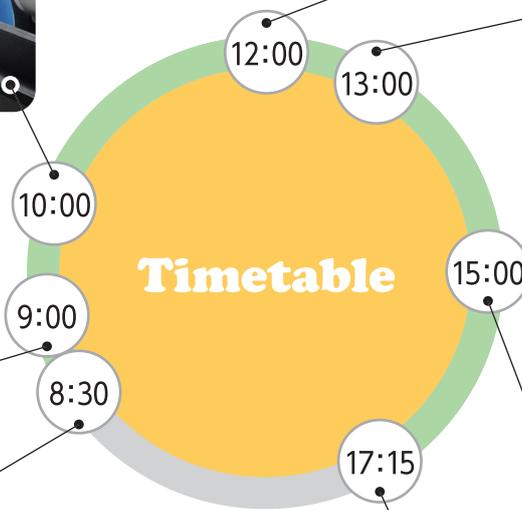
### 12:00 昼食

母が作ってくれたお弁当を食べることが多いです。美味しいごはんを食べてリフレッシュできました！



### 13:00 問い合わせ対応

県の担当者の方から補助金についての問い合わせがありました。上司や先輩に相談しながら回答します。



### 9:00 メールチェック

まずはメールの確認をします。しっかりと進捗管理をしながら、1つずつ着実に業務を進めていきます。



### 8:30 出勤

おはようございます！  
毎朝電車で通勤しています。  
駅から庁舎が近いので通勤しやすいです！

### 15:00 民生委員関係業務

自治体から推薦のあった民生委員の委嘱等の受理をしています。迅速かつ正確な処理を行います。

### 17:15 退庁

定時になりました！  
大好きなスイーツを買って帰ります♪  
今日も1日お疲れさまでした！



地域包括ケア推進課 医療介護連携推進係

**高市 明彩**

(令和6年度 採用)

### ●あなたが担当している仕事はなんですか？

私は、自治体が高齢者福祉に関する事業を実施する際の補助金の審査・執行業務を行っています。また、認知症サポーター養成講座の開催や認知症関連フォーラムの企画・運営を担当しています。

### ●仕事に必要な知識はどのように学んでいますか？

補助金業務でわからないことがあれば、まずは法律や通知を参照します。それでも解決しない時は、先輩や上司に相談すると丁寧に説明して下さります。業務に余裕がある時期は、過去の研修動画等を見て勉強するようにしています。

### ●仕事をする上で気を付けていることは何ですか？

補助金業務においては、ミスがないよう責任を持って審査を行い、課内でのダブルチェックも徹底しています。また、外部の方とやり取りする機会が比較的多い課なので、丁寧な言葉遣いやわかりやすい説明等を心掛けています。



### 10:00 意見交換会

今日は補助金の担当者同士での意見交換会です。本省や他の厚生局と情報共有をしながら業務を進めていきます。



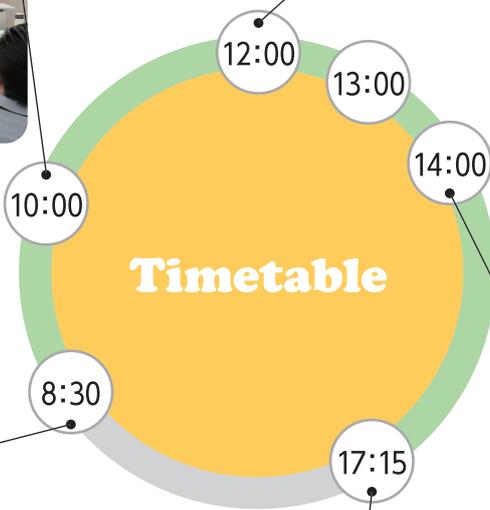
### 12:00 昼食

今日のお昼はラーメンです!!!  
午後からのエネルギーを蓄えます。



### 8:30 出勤

おはようございます!  
今日も元気に頑張ります。



### 17:15 退庁

基本的に定時で退庁します。  
お疲れ様でした!



### 14:00 フォーラム準備

8月に認知症関連フォーラムの開催を予定しており、絶賛準備中です。関係者と密に連絡を取りながら企画を詰めていきます。



医療課 指導第一係  
高橋 佑一朗  
(令和7年度 採用)

### ●あなたが担当している仕事はなんですか？

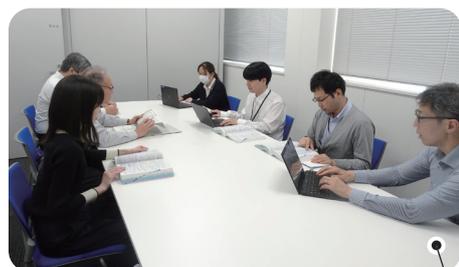
私は、医療機関から届出された施設基準の届出書についての本省への報告や関係団体への情報提供、本省からの通知や事務連絡のHP掲載などを担当しています。指導や監査業務では、医師等の資格をもつ技官や各県事務所との連携が必要なため、迅速に周知することを心がけています。

### ●仕事に必要な知識はどのように学んでますか？

まずはマニュアルを見て自分で考えています。専門用語が多く苦労していますが、困った時は先輩や上司が丁寧に優しく教えてくださるため、日々成長しているなと実感でき、楽しく業務に携わっています。いつか自分も博識な上司になることが目標です。

### ●仕事をする上で気を付けていることは何ですか？

視野を広げマクロ的な視点を持つことです。自分の業務は何のためにやっているのかを理解することは仕事の醍醐味だと思います。電話応対でも自分の一言一言が診療報酬などのお金に結びつくため、曖昧かつ不用意な発言はせず、懇切丁寧に対応するようにしています。



### 10:00 定例会議

各県事務所が作成した疑義照会の回答案の確認を行います。専門性が強いので、技官や時には本省と連携しながら進めていきます。

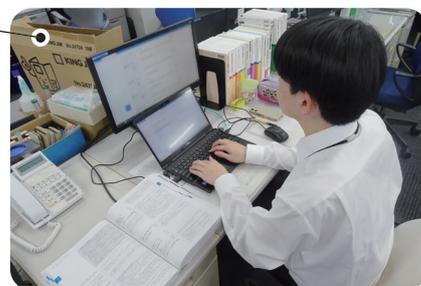


### 12:00 昼食

お待ちかねのランチタイム!! お弁当を作る日もあれば、課外の先輩とお店に食べに行くことも。。。

### 13:00 問い合わせ対応

各県事務所の担当者の方から、提出書類の問い合わせがありました。先輩や上司に相談し迅速に回答できるよう奮闘中です。



### 13:30 HP編集

本省からの通知や事務連絡をHPに掲載していきます。仕組みが複雑で時間がかかりますが、頑張って終わらせます!



### 8:30 出勤

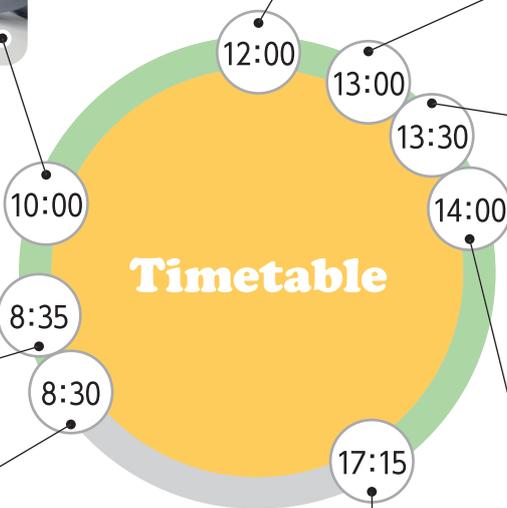
おはようございます!  
電車で13分くらいの距離なので、朝はゆっくり過ごして出勤します。

### 17:15 退庁

繁忙期以外はいつも定時で退庁しています。最近、高松オルネの中に安いスーパーができたのでお買い物をして帰ります。今夜はビーフシチューに決めた!!

### 14:00 立入検査

大学病院に出向き、必要な人員や医療機器等の配置など法律や通知に定める要件等を満たしているか確認していきます。





健康福祉課 福祉係  
**白石 有里奈**  
(令和4年度 採用)

## ●あなたが担当している仕事はなんですか？

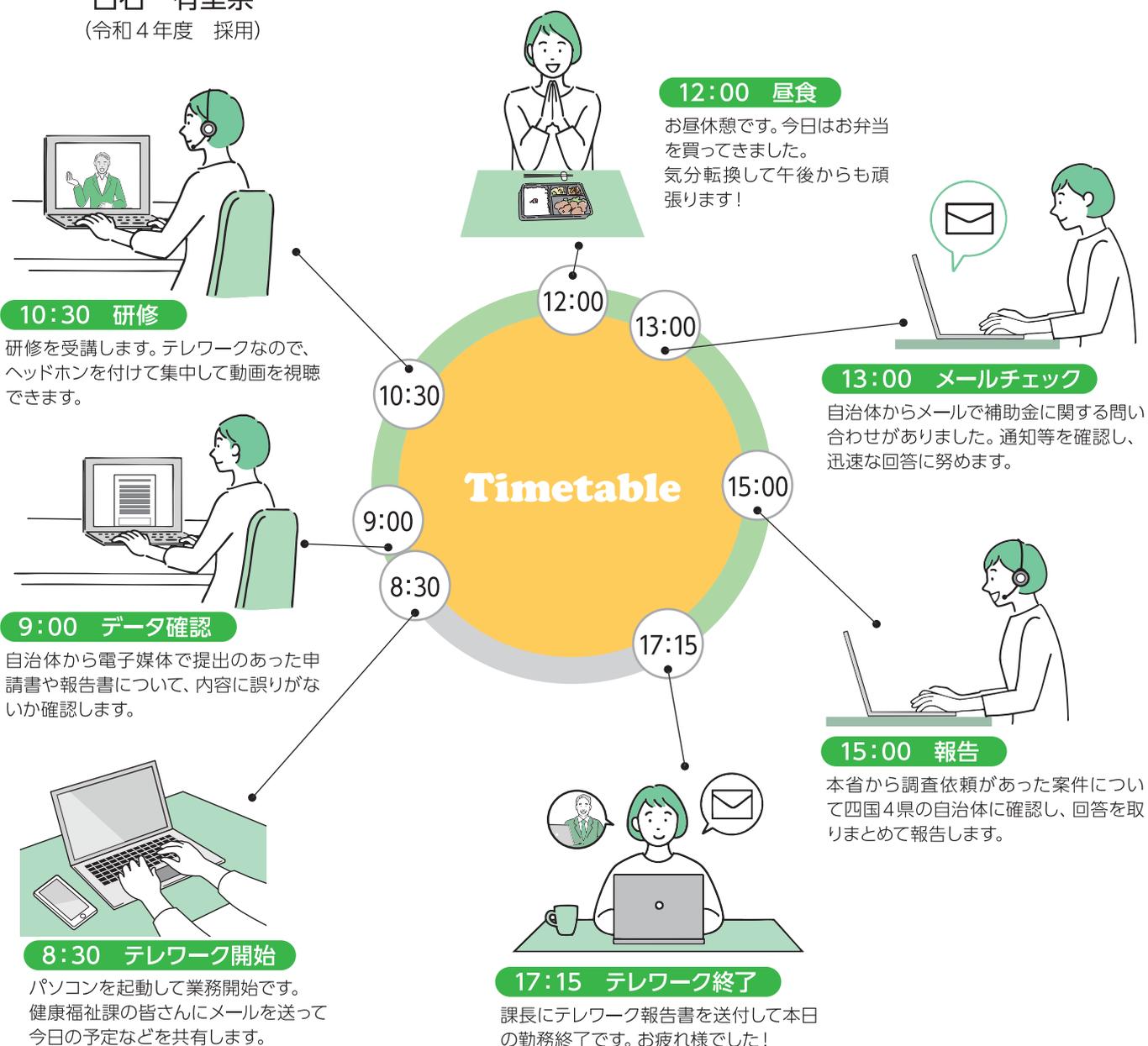
私は、高齢者施設等の整備に関する補助金や、こども家庭庁が所管する、子育て支援等に関する補助金の執行業務を担当しています。自治体から補助金についての問い合わせを受けることも多いです。

## ●どんなときにテレワークを活用していますか？

1人の環境で集中して業務を行いたい時や、研修を受講したい時などにテレワークを活用しています。通勤時間がなくなり、朝や仕事終わりの時間を有効に使うことができるのもテレワークの利点だと思います。

## ●テレワークを活用して仕事をする上で気を付けていることは何ですか？

業務時間とそれ以外の時間で、オン・オフの切り替えをしっかりと行うことです。オフィスに行くと自然と気持ちの切り替えができますが、テレワークも同様に緊張感を持って行い、ミスをしないように気を付けています。



# 職員の日 仕事と家庭の両立（育児等の両立）



指導監査課 審査係  
**栗山 佳奈**  
 (平成 26 年度 採用)

## ●あなたが担当している仕事はなんですか？

医療機関を受診した際に支払うお金は、診療報酬によって点数（金額）が決められています。その点数を取得するために医療機関が届出する書類の審査や疑義照会の対応をしています。

## ●育休取得と職場復帰後の生活はどうですか？

1人目の育休取得期間中に2人目を出産し、約3年半の育休を取得しました。職場復帰に当たり、3年半のブランクは不安要素が多かったですが、経験したことがあり、比較的休みが取得しやすい課に配属していただいたので、復帰後も問題なく仕事ができています。

## ●仕事と家庭を両立するで工夫していることは何ですか？

いつ子供が体調不良で休むか分からないので、効率よく業務を行えるように週の始めに目標を立てる等、計画的に取り組んでいます。また、各種制度が充実しているので、早めに子供のお迎えが必要な場合にはテレワークやフレックスタイム制度を利用することで仕事と家庭の両立が図れています。

### 利用したことのある制度

- ・特別休暇（妊娠中の健康診断）
- ・産前産後休暇
- ・育児休業
- ・育児時間
- ・テレワーク
- ・フレックスタイム制度



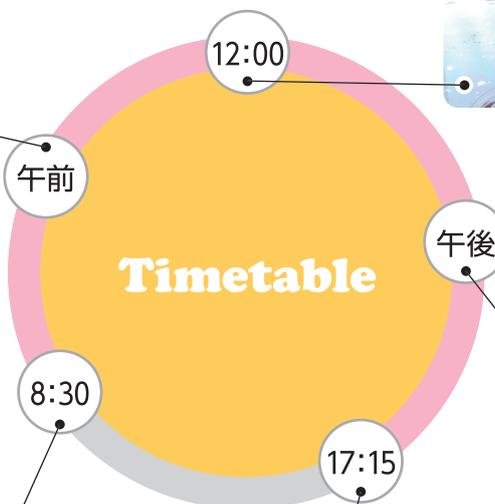
### 12:00 昼食

同僚とランチに行きます！  
 美味しいご飯を食べて午後からのやる気に繋がります。



### 午前中

医療機関から届出された書類の審査をします。書類を窓口を持参される方もいらっしゃるなので、その際の対応も行います。

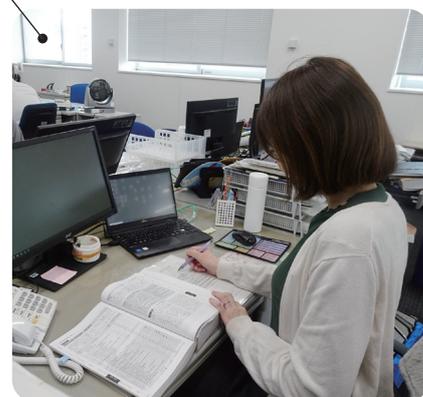


### 8:30 出勤

子供たちを保育園へ送り届けてから出勤です。

### 17:15 退庁

帰宅後は子どもたちと保育園での出来事をお話したり遊んだり、癒される時間です。



### 午後

医療機関からの疑義照会の回答案を作成します。告示通知、参考資料等を読み込み、内容をしっかりと理解した上で回答案を作成するので、なかなか難しいです。



当課の目的は、高齢者の方々が介護を必要とする状態になっても、できる限り住み慣れた地域で自分の望む暮らしができるよう支える仕組みづくりを支援することです。

4月  
～  
6月

1年間を通して業務をする上での準備にあたる期間で、オンライン講習や厚生労働省での現地研修等に勉強しています。現地研修では地方厚生局との仲間づくりの機会もあります。6月～9月頃までは高齢者福祉に関する交付金の審査業務を行います。事前に勉強会を行い、課内で協力し、四国管内の各県から提出された申請書等の内容等を審査します。疑義が生じた場合には担当者に確認等も行い、責任を持って取り組んでいます。



7月  
～  
9月

四国管内の関係省庁にご出席いただき、情報交換等を実施する会議を開催しています。上司に相談しながら、当日の開催まで開催概要の検討や関係者との調整等若手職員が主担当となり取り組んでいます。無事に終了できた時は達成感があります。関係省庁とは会議のみならず、随時情報交換を行っています。



10月  
～  
12月

認知症サポーター養成講座等が開催されるため、それに係る準備等を行います。各県事務所でも開催されるため、当日の運営等も協力して行います。また、四国管内の市町村の中で、特に地域づくりに悩みを抱えている地域に訪問し、市町村支援を行う業務もあります。当課は出張が多いですが、現地の状況を知ることができ勉強になるとともに、出張時のランチタイムでは職員同士で親睦を深めることができます。



1月  
～  
3月

四国管内の担当者に集まっていただく意見交換会や地域包括ケア推進会議の開催、それに係る準備等を行います。地域包括ケア推進会議では、当課の業務結果等を報告しますが、若手が発言する機会もあります。下期は会議等の開催も多く、スケジュール管理等大変なこともありますが、様々な経験ができ成長実感があります。





指導監査課では、香川県内の医科医療機関、歯科医療機関、薬局等に対し、健康保険法の規定（健康保険証のルールなど）について、正しく運用いただくよう指導を行っています。なお、指導監査課と同じ業務を、徳島事務所、愛媛事務所、高知事務所でも行っています。

### 勉強会（歯科）

4月  
～  
6月

初めて指導監査課に配属になっても、医療のことはよく分からないと思います。そのため、定期的に医療に関する勉強会を行っています。

今回は、歯科医師の資格を持つ職員からの歯科医療に関する勉強会を行っています。



### 適時調査

7月  
～  
9月

4月から2月にかけて、病院の設備や医療従事者数等を調査確認する適時調査を行っています。看護師の資格を持つ職員と共に3名から6名でチームを組んで、県内の病院へ直接伺って調査確認を行います。

この適時調査での楽しみは、ランチタイムに美味しいうどん屋さんを巡ることです。



### 集団指導

10月  
～  
12月

9月から12月にかけて、複数の施術所の柔道整復師等に来局いただいて、講習会方式で、健康保険法の規定について説明する集団指導を行っています。

多くの人を前にしての説明ですので、慣れるまでは緊張するかもしれませんね。



### 個別指導の準備

1月  
～  
3月

5月から1月にかけて、医療機関等の医師、歯科医師、薬剤師に来局いただいて、個別面談方式で、健康保険法の規定について指導する個別指導を行っています。指導日の2か月前から医師、歯科医師、薬剤師の資格を持つ職員とコンビを組んで打合せを行うなど念入りに準備していきます。





高松市役所 長寿福祉課  
地域包括ケア推進係  
**山内 七海**  
(令和2年度 採用)

●あなたが担当している仕事はなんですか？

高松市の地域包括ケアシステムの発展に向け、高松市高齢者保健福祉計画の策定業務に取り組んでいます。

●出向してみでの感想

高松市の高齢者福祉事業は、第9期高松市高齢者保健福祉計画に基づき実施しており、現在、次期計画の策定準備を行っています。市役所においては、他の部門でも、このような分野別計画に沿って事業を進めており、計画の策定は、今後の市の方向性を決定する重要な指針となっています。計画の策定を進める中で、高松市に適した施策や新規事業の立ち上げに関わることができ、「まちづくり」に携わっていることを実感しています。

●就職活動中の方へメッセージ

自分に合った職場を見つけられるよう、是非、色々な説明会に参加してみてください。



厚生労働省  
社会・援護局保護課  
医療係  
**阿部 恵理香**  
(令和5年度 採用)

●あなたが担当している仕事はなんですか？

生活保護の制度の中でも特に、医療扶助のオンライン資格確認の推進に関わる業務を行っています。

●出向してみでの感想

実際の政策に携わる経験を得られる本省業務に魅力を感じ、出向を希望しました。携わっている事業の規模が大きく内容も複雑で毎日勉強の日々ですが、制度の仕組みを早く理解できるように努めています。また、他厚生局や地方自治体等から出向されている方との交流もあり、大変学びになっています。どうしても平日は忙しいですが、休みの日には街中に出かけたりライブに行ったり、リフレッシュをして都会の生活を楽しくしています。

●就職活動中の方へメッセージ

選択肢を多くもち、視野を広くすることが大切だと感じながら就活をしていたと思います。応援しています！



厚生労働省  
大臣官房地方課  
経理係  
**辻本 有輝**  
(令和3年度 採用)

●あなたが担当している仕事はなんですか？

主に地方厚生（支）局の予算執行に係る業務を担当しています。

●出向してみでの感想

厚生局で経理業務を経験せずに地方課経理係へ出向となったことから本当に自分はやっていけるのかと不安でしたが、上司や先輩の手厚いフォローをいただきながらなんとか毎日の業務に従事することができています。厚生局総務課の方と直接やりとりさせていただく機会が多く、担当している業務の延長にある厚生局を意識し、日々やりがいを感じています。

●就職活動中の方へメッセージ

行政とはいっても選択肢が多くあるなかで厚生行政に少しでも興味をもっていたら大変嬉しいです。



日本年金機構  
高松西年金事務所  
お客様相談室  
一般職  
**渡辺 有香**  
(令和3年度 採用)

●あなたが担当している仕事はなんですか？

老齢年金や遺族年金の請求書の審査や、電話対応などのお客様対応を行っています。

●出向してみでの感想

私自身、年金の知識があまりない状態での出向でしたが、周囲の方からのあたたかいサポートを受けながら日々業務に取り組んでいます。支局との違いは、なんといいても、お客様と直接関わる機会が多いということです。業務の幅が広く大変なこともあります。お客様から「ありがとう」と言ってもらえることが大きなやりがいに繋がっています。年金事務所ならではの経験ができますので、年金業務に関心のある方はぜひ出向をご検討ください！

# 若手職員アンケート



## 四国厚生支局の仕事に興味を持ったきっかけは？

- 自身や家族に身近である医療・年金・福祉分野に興味があったことがきっかけです。
- 元々医療に関わる仕事に興味を持っており、説明会に参加したことがきっかけで四国厚生支局に興味を持ちました。
- 就職活動中にコロナ禍になったことで厚生労働省の業務が身近に感じられたから。
- 2025年は厚生労働省にとって節目の年であり、団塊の世代が後期高齢者になり、社会保障費のさらなる逼迫が予想されるというニュースを見て、厚生労働省の地元管轄組織の業務説明会に足を運んだのがきっかけです。
- 官庁OPENゼミに興味を持ったきっかけです。自分と今まで関わりのない分野であったことが、興味をもつきっかけとなりました。
- 老人ホームでのボランティア活動を通して福祉に携わる仕事に興味を持ちました。また、大学で社会保障について学んだ際に、面白い!と感じたこともきっかけです。
- 大学で社会保障のゼミに入っており、医療や福祉の分野に興味がありました。業務説明会に参加して、大学で学んだことを活かすことのできる仕事だと思い、関心を持ちました。
- 祖父母が体を悪くした際に、ケアマネジャーをはじめ地域における多くの人に支えていただいた経験から、福祉など様々な分野で四国という地域を支える四国厚生支局に関心を持つようになりました。
- 採用パンフで業務内容について知りました。
- 大学で福祉分野を専攻しており、社会福祉の基盤をつくる厚生労働省の仕事に興味を持ったことがきっかけです。
- 厚生労働省の成り立ちについて調べていたときに厚生部分ではどのような業務を行っているか関心を持ったのがきっかけです。

## 四国厚生支局を選んだ決め手は？

- 説明会での職員の雰囲気がとてもよかったためです。どのような業務を行うかという点だけでなく、誰と働くかという点も重要だと考えていました。
- 自分の興味のある分野の業務を扱っていること、説明会での職員の方々の雰囲気が良くて、自分もここで働きたいと思ったことが決め手です。

- 説明会時の職員の雰囲気が穏やかだったから。また、面接で執務室を訪れた際に男性職員と女性職員の割合が同じぐらいに見受けられ、性別による偏りがなさそうであったから。
- 業務説明会での職員の人柄が温かく、風通しの良い環境に惹かれたからです。そして、厚生労働省の業務範囲は「ゆりかごから墓場まで」と言われているように人の一生に関わり、自分や自分の家族も制度の受け手になるため、仕事だけでなく日常生活でも役に立つと思ったからです。
- 官庁OPENゼミに参加した時の職員の雰囲気が良かったことが、四国厚生支局を選んだ決め手になりました。職員同士が年齢に関係なく気さくに話している姿が印象に残っています。
- 説明会での職員の方々の雰囲気が良く、自分に合っていると思ったからです。上司部下関係なく気軽にお話をされていた姿が印象的でした。
- 業務説明会に参加した際に、職場の雰囲気が自分に合っていると感じたからです。また、医療や福祉に関する行政に携わりたと思ったことも入局の決め手です。
- まず就職活動において話を伺ったり、調べる中で、より四国厚生支局があらゆる面で地域を支える重要な役割を担っていると理解したことが決め手となりました。その一方で、福利厚生充実という面も大きな決め手となりました。
- 厚生労働省の仕事に興味を持っていましたが、地方で働きたい気持ちが強かったため悩んでいたところ、出先機関である四国厚生支局の存在を知り志望を決めました。
- 職場の規模がコンパクトで、人事異動があっても、希望しない限り四国内の県庁所在地だけの異動だからです。

## 学生の頃にやっておいてよかったことは？

- 大学時代に、学部やサークル問わず様々な友人と交流する時間はとても貴重でした。就職を機になかなか会えなくなることもあるので、一緒に過ごせる時間を大事にされるとよいかと思います。
- 旅行に行くことです。学割が使えるうちに様々なことを体験しておいた方がいいと思います。

- アルバイトです。人とのコミュニケーションを通して社会性やマナーが身に付く良い経験となりました。
- 英語の勉強、国内外を問わない長期の旅行、基本的なパソコン操作の習得。
- 学割を使い果たしたことです。旅行に行くのもよし、カラオケに行くのもよし、映画を見るのもよし、美術館や博物館、テーマパークに行くのもよしです！社会人になると中々自由にできないことを好きな時に好きなだけ楽しんでください。
- 車の運転です。出張に行く際は公用車を利用することが多いので、役に立ちました。
- 長期的なボランティア活動やアルバイト、旅行です。学生のうちに様々な立場の人と関わっておくことはとても良い経験になると思います。
- 部活をやっておいてよかったと思います。社会人になると経験できない、楽しい思い出をたくさん作ることができました。
- 旅行は特に学生の頃にやっておいてよかったと思います。学生時代の思い出として、強く心の中に残るのではないかと思います。
- アルバイトで様々な世代と交流できていることが役に立ちました。職場では関係者とやりとりする機会も多いので、学生時代の経験がいきている部分もあります。
- 幅広く学び、様々な人と関わり、自分の視野を広げておくこと。そして沢山遊び、楽しい学生生活を送ること！
- wordやexcel等のパソコンの基本的な操作に関する勉強をしておいてよかったです。

## 職場の雰囲気を教えてください

- 穏やかで仕事がしやすい雰囲気はあります。繁忙期はどうしてもバタバタしますが、上司に相談しながら進めることができる環境です。

- 気さくで優しい方々が多いので、穏やかな雰囲気職場だと思っています。業務中に分からないことがあっても質問しやすい雰囲気なので働きやすいと思います。
- 分からないことがあれば相談しやすい雰囲気、優しい職員の方々が多いです。
- 穏やかな職場であると思う。また、女性職員の割合も高く、管理職にも女性がいるため女性が働きやすい職場であると感じる。
- とても和やかで温かい雰囲気です。医療指導部門では全国の厚生局の人が集まる研修がありますが、研修を通じて全国に知り合いがいるという横のつながりも作れるのは貴重な経験です。
- 年齢に関係なく職員同士が話しやすい明るい雰囲気であると思います。業務を進める上でわからないことがあっても、先輩や上司に聞きやすいです。
- 小さなことでも、疑問に思ったことは何でも聞ける雰囲気職場です。先輩に「何でも聞いてね」と声をかけてもらったときは本当に心強かったです。
- 明るい雰囲気職場です。困ったことや調べても分からないことがあるときは上司に相談させていただくことも多く、安心して仕事をすることができています。
- メリハリのついた職場であると思います。業務中は業務に集中する一方、業務時間外は各自の趣味を話し合うなど楽しい雰囲気が流れています。また、上司や先輩にも気さくに声をかけていただき、様々な話題をいつも話しています。
- 明るく、同僚・上司と相談しやすい職場です。昼休みや移動時間においしい食べ物の情報共有をしています。
- 楽しく賑やかな雰囲気ですが、業務には責任を持ってしっかりと取り組む、メリハリのある職場だと思っています。
- 仕事に一生懸命に向き合っている人が多く、静かな雰囲気職場です。

## 入局前と入局後のギャップについて

### 入局前

出張がたくさんあり、医療機関や市町村を訪問する機会も多いのかと想像していました。

人が多そう。

決められたルーチンワークが多い。

ルーチンワークが多い。

デスクワーク中心の仕事とっていました。

公務員というイメージから、真面目で堅い人が多いとっていました。

和気あいあいとしていて、働きやすそう

公務員ということもあり、どちらかと言うと、堅い人の方が多そう。

堅苦しい職場だと思っていました。仕事内容も幅広く、やっていけるか不安でした。デスクワークが多く個人仕事が多いとっていました。

専門的な知識はあまり必要ないと思っていました。

電話が非常に多そう

### 入局後

課によって、業務で関わる人が違ったり、出張の頻度も全く違うことは意外でした。

想像していたより職員の数が少ないなと感じました。アットホームで良い雰囲気だと思っています。

ルーチンワークももちろんあるが、臨機応変に対応する仕事や自分のアイデアを生かせる仕事も多く、やりがいがある。

臨機応変な対応が求められる。たまに出張もあり適度な刺激があります！

出張に行く機会が思っているより多かったです。

気さくで面白い方々ばかりです！もちろん仕事には真面目に真摯に取り組めますが、休む時は休む！とメリハリがしっかりついています。

思っていた通り、職場の雰囲気が明るい！

とても話しやすく、やわらかい人が多い。

ミーティングや出張が多くあり、同僚や上司とコミュニケーションをとる機会が多いです。みんな協力していく仕事や会議等の開催も多いので課外の方と関わることも多く驚きました。

入局後は、業務に関係する分野の法律等の勉強が必須！

部署や時期にもよるが思ったより電話は少ない

# 若手職員アンケート

## これまでの経験の中で、やりがいを感じたことはなんですか？

- 総務課では、大きなイベントやそれに対する達成感は少ないですが、日々コツコツと業務を行うことで各職員が業務に打ち込んでいる、ということが小さなやりがいです。
- 電話にうまく対応できたときには達成感を感じました。まだまだうまくいかないことの方が多いですが、これからも頑張ります。
- 課室内部で運用する内部規定を作成したこと。法律や通知を読み込みながら作成するのは大変だったが、完成した時には達成感があった。
- 医療機関からの施設基準の届出を本省に報告することで、医療機関側は診療報酬の加算が認められます。患者の見えないところで、お金の話が決まってしまうのですが、その根底には患者へのよりよい医療制度の提供につながっていることにやりがいを感じます。
- 管轄の健康保険組合を対象とした講習会の講師を務めたことです。大変な業務であったため、やりがいを感じました。
- 補助金関係の業務に携わっているのですが、先輩にフォローしてもらいながら1つ1つ丁寧に業務を進め、無事補助金の交付ができたときはとても達成感がありました。
- 四国厚生支局ホームページを、医療機関等の方に分かりやすいものとなるように改修したことです。利便性の向上に繋げることができ、達成感を感じました。
- 補助金交付の決裁業務にやりがいを感じました。様々な補助金を担当させていただき、補助金ということもあり、大きな責任がある一方で、欠かすことのできない業務に携われているという充実感もありました。
- 会議等で円滑に運営できた時は達成感がありました。
- 自分が担当するセミナーを無事開催できたことです。外部の関係者等とこまめに連絡調整を行いながら進めていくのが大変でしたが、無事終わったときは達成感を感じられました。
- 保険年金課で企業年金に関する業務をしていますが、自分の周囲の人たちも企業年金に加入していることを知り、生活の身近にも自分の業務が関係していることが分かったことです。

## これからどんなことにチャレンジしてみたいですか？

- 医療や年金など、まだ経験したことのない分野を回り、四国厚生支局の組織全体を知ってみたいです。
- Excelでマクロツールが使いこなせる人に憧れているので、勉強していきたいと思っています。
- 今春の人事異動で新たな部署に異動したので、今の部署の仕事を楽しまつつ、ブラッシュアップしながらより質の高い仕事をしていきたい。
- 四国厚生支局では扱えない業務にも携わってみたいため、膨大な案件のある本省での勤務を経験してみたいです。特に国会対応などは民主主義を具現化する所でもあるので興味があります。頭の引き出しを増やしながら自分の世界を広げ、日常の見え方も変えていけたらいいなと思います。
- 自分が担当する業務を効率よく行えるよう、改善していきたいと思っています。後任の職員が働きやすい環境を作れたらと思っています。
- まずは現在の部門の仕事についてより深い知識を身につけ、効率的に動けるようになりたいです。また、違う部門や本省への出向にもチャレンジしたいです。



- 自分の担当する補助金の業務について、まずはしっかりと知識を身につけ、照会等に対応していきたいです。その上で業務の効率化にも努めたいです。
- 現在担当している業務をしっかりとこなし、業務内容について深く理解していくとともに、他の課においても様々な業務をこなすことで、あらゆる経験を積んでいきたいと思っています。
- 交付金の審査担当なので、管内県からの疑義照会に分かりやすく丁寧に回答できるよう努めたいです。
- 自分が担当する業務がどんな法律や制度に基づいて運用されているのかを、一つ一つ理解しながら業務を遂行できるようになりたいです。
- 出張の場所に自動車で行くことが多いのですが、今まで運転を他の人にしてもらっていたので、自分でも自動車の運転をできるようになりたいです。

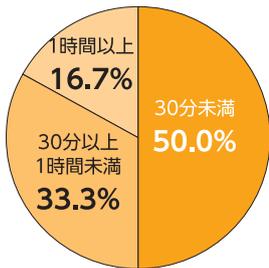
## 就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします。

- 入局後イメージする際は、雰囲気や福利厚生などの良い面だけでなく、異動や転勤などをライフステージと重ね合わせながら考えてみてください。皆さんが長く働ける職場でありたいと思っています。
- 説明会に参加して、実際の雰囲気を知ってほしいと思います。そのうえで、四国厚生支局を志望してくれると嬉しいです。
- 就職活動中はどうしても自分をよりよく見せようとしてしまいがちですが、あまり気負わずに自分らしさを大事にしてください。そのほうが自分と相性のいい職場とご縁があると思います。
- 収入や処遇などの「形式的要素」に惑わされず、目的意識や野心を持って自分が本当にやりたいこと・やって楽しいと思えること（「実質的要素」）を考えて、「内なる自分」と対話してほしいです。もし、その答えが四国厚生支局にあれば皆様と一緒に働ける日を心から楽しみにしております！
- 就職活動は、自分が思い描いているように進むとは限りません。かくいう私がそうでした。ですので、悔いの残らないよう全力で取り組んでください。頑張ってください、応援しています。
- 職場の雰囲気が良く、なおかつ業務を通じて自身のスキルアップを実感できるこの四国厚生支局に入局して本当に良かったと日々感じています。皆さんにも自分にピッタリだと感じる就職先を見つけることができるよう祈っています。頑張ってください！

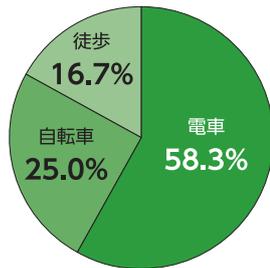
- 広い視野と柔軟な考えを持って自分に合う仕事を探してください。就職活動は大変なことや辛いこともあると思いますが、息抜きを忘れず、頑張ってください!
- 四国厚生支局では、やりがいを持ちつつ働きながら、プライベートも充実させることができます。就職活動とても大変だと思いますが、最後まで頑張ってください。四国厚生支局でお待ちしております!
- 支局はいろいろなことにチャレンジできる場だと思います。一緒に働ける日を楽しみにしています。
- どのような分野に携わりたいか、どのような働き方をしたいかをよく考えて、納得のいく就職先を見つけてほしいです。応援しています!
- 勉強も大切ですが、趣味に取り組んだり、息抜きもしたりしながら、残りの学生生活を大切に過ごしていい思い出を作ってほしいです。



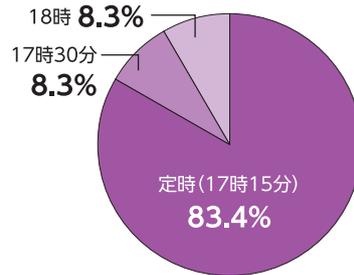
〈通勤時間はどのくらいですか?〉



〈通勤手段は?〉



〈平均退庁時間は?〉  
(余裕のある時期)



**コメント**

- 就業時間中にメリハリをつけて業務を終わらせ、定時退庁を心がけている。
- 基本的には定時で帰ることができています。
- 基本的に毎日定時退庁です。

**人事担当者コメント**

上司・先輩となる職員が率先して定時退庁していますので、帰りがしやすい雰囲気だと思います。

**コメント**

- (医療指導部門)
- 繁忙期は退庁時間が遅くなります。普段は定時で退庁できるので、安心してください。
- (健康福祉部門)
- 今のところ18時を超える残業はしていません。
  - 審査時期は忙しいですが、稀に残業をすることがあります。
  - 繁忙期は遅くなることもありますが、基本的に定時で退庁しています。
  - 補助金関係の業務でどうしてもメ切に間に合わなそうなきだけ、1~2時間程度残業する場合があります。

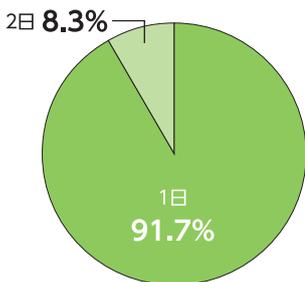
(総務部門)

- 総務課では、3月~4月の異動がある時期は、職員が安心して転出・転入できるようサポートする必要があります。そのための残業ですので、異動が落ち着けば早い時間に退庁することもできます。
- 会計を担当していたころは「収納整理期間」という新旧年度の支払いを同時にすめなければならない期間があり、その時期には残業することもありましたが、もちろん毎日ではなかったです。

**人事担当者コメント**

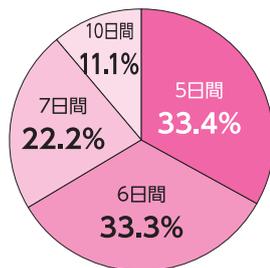
21~22時以降(8.2%)は総務課です。総務課は決算時期と人事異動の時期(2~5月)が繁忙期です。総務課は予算の管理・執行や職員の人事給与・福利厚生、本省との連絡調整を担うため繁忙期の超過勤務時間は多いですが、定時退庁をする日も多いので安心してください。

〈月平均で何日休暇を取られていますか?〉

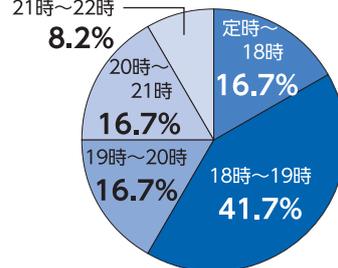


**2年目以降の職員さんに質問**

〈夏休みは連続何日とられましたか?〉  
(夏季休暇+有給+週休日)



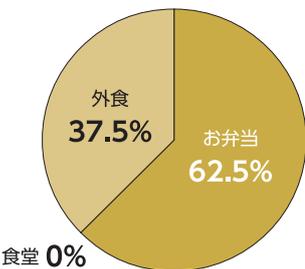
〈平均退庁時間は?〉  
(忙しい時期)



**コメント**

人事担当者コメント  
その他は文学部、外国語学部などで、色々な学部出身の方がいます。今年度集計したアンケートでは教育系が0%になっていますが、局内には教育系出身の方も在籍しておりますので安心ください!また、理系の学部出身の職員もいます!

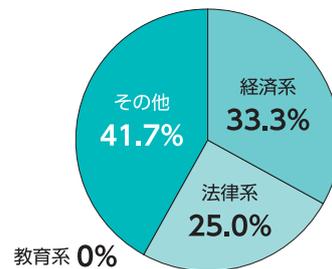
〈お昼はどうしていますか?〉  
(複数回答あり)



**コメント**

- コンビニで済ませることもありますが、仲の良い上司や同僚と外へ食べに行くこともあります。
- お弁当を持参するか、近くの飲食店で食べることもあります。
- お弁当を持参したり、合同庁舎周辺のお店で食べたりしています。
- 同僚と食事をとるか、1人でYoutubeを見ながらリラックスしています。
- 大体お弁当を作って来ますが、近くのごはん屋さんで食べることもあります!
- 高松駅の近くのスーパーで購入して自席等で食べています。

〈出身学部は?〉



# ワークライフバランスの推進

## 超過勤務縮減

週2回の一斉定時退庁日（水・金）の呼びかけの他、事前承認制を導入し監督者と職員間でその日にやり遂げるべき真に必要な業務がどうかすり合わせをします。さらに人事評価の目標に超過勤務時間の縮減を掲げ、職員の意識改革を図っています。

## 妊産婦および育児・

### 介護を行う職員への配慮

子どもが生まれた全ての職員に対し、職員ひとりひとりの状況に応じて、産前・産後休暇や配偶者出産休暇、育児休業、育児時間、介護休暇などの職員が利用できる休暇や休業等の制度案内や利用推奨をしています。

## 柔軟な働き方

育児や介護など配慮を要する職員をはじめとした希望する全職員がテレワーク及びフレックスタイム制度を利用することができます。四国厚生支局では若手職員も積極的に制度を利用しています。



### 育児休業

社会保険審査官室 社会保険審査官  
40代 男性  
(平成 14 年度採用)

### 利用したことのある制度

- ・配偶者出産休暇
- ・育児休業
- ・育児参加休暇

妻の出産後、配偶者出産休暇、育児休業、育児参加休暇等を約5カ月取得しました。妻からは、「もうイクメンにはなれないのだから、イクメンになれば?」と言われたのをきっかけに育児休業等の取得を決めたかはさておき、当時は県事務所に医療指導の業務を担当し、少ない人員で業務を行っていたということもあり、職場に迷惑がかかると思いましたが、上司・同僚からの厚いサポートのおかげで育児に専念することができました。赤ちゃんのお世話は、予測不能のことばかりで、睡眠不足が重なりストレスを感じることもありましたが、日々目まぐるしく成長していく我が子を間近で見られたことは、かけがえのない尊い時間でした。

まだまだ子育ては始まったばかり。職場に復帰後は、ほぼ残業をすることはなく、真っ直ぐ家に帰り、子どもをお風呂に入れて、その後は絵本を読んだり、おもちゃで遊んだり、子どもとかわかる時間を持つことができます。

四国厚生支局は、ワークライフバランスを重視していることから、大変働きやすい職場だと思います。長い人生、子育て、介護等様々な事がありますが、そのライフステージに応じた柔軟な働き方ができる当支局でぜひ一緒に働きましょう。



### 育児休業

医療課 指導第一係  
若宮 琴乃  
(平成 29 年度採用)

### 利用したことのある制度

- ・通勤緩和のための職務専念義務の免除
- ・健康診査・保健指導を受けるための職務専念義務の免除
- ・産前産後休暇
- ・育児休業

私は 2024 年の初春に出産し、一年余りの育児休業を取得しました。

妊娠中は上司や周りの方々から配慮いただき、業務の割り振りや産前休暇に入るまでの引き継ぎなどもスムーズに行うことができました。

また、混雑した電車での通勤を避けるため、通勤緩和のための職務専念義務の免除の制度を利用したことで体調面でも安心して働くことができました。

初めての育児ということもあり、わからないことばかりで想像以上に大変な日々ですが、同時に子供の成長を感じたり笑顔に癒やされたりしながら幸せな時間を過ごせています。

妊娠中から出産後まで様々な制度を活用でき、周囲の理解やサポートもあるため仕事と育児の両立ができる職場だと感じています。

復職後も育児に関する制度を利用し、手探りながらも仕事と育児を両立しつつ働いていきたいと思っています。

# 採用 Q&A

## 採用実績は？

採用年次	人 数
R 3	6 人
R 4	4 人
R 5	3 人
R 6	3 人
R 7	2 人

## 人事異動に個人の希望は反映されますか？

人事異動は通常 2～3 年毎に行われ担当業務が変わります。地方厚生（支）局では、毎年、本人の希望や配慮すべき事情を意向調査により確認しています。異動は必ずしも希望通りになるとは限りませんが、能力や適性、諸般の事情を勘案して適材適所となるよう総合的に判断して行われます。

## 転居に伴う異動は？

本局（香川県）内のほか、徳島県、愛媛県、高知県にそれぞれ事務所がありますので、転居に伴う異動もあります。また、厚生労働省等への異動もあります。しかし、「自分の子どもがまだ小さい人」や「親の介護をしているので遠くには行けない人」等、職員の事情も踏まえ人事異動を行っています。

## 勤務時間や残業、休暇について教えてください。

原則 8 時 30 分から 17 時 15 分までの 7 時間 45 分の勤務です。担当業務や時期によって残業はありますが、上司などに遠慮して帰りにくいという雰囲気はありません。休暇についても、大型連休やお盆、年末年始などは有給休暇を取得して休暇をつなげるよう推奨しています。

## 研修制度について教えてください。

4 月の入局後、すぐに厚生労働本省や人事院、当支局が実施する新規採用職員研修があります。国家公務員として必要な知識を習得できるほか、業務やキャリアに合わせた研修に参加できる機会も設けられており、スキルアップを目指すことが可能です。

## 公務員試験の順位や年齢は、採用に影響しますか？

影響はありません。採用（官庁訪問）にあたっては人物重視の面談を実施しています。また、民間企業経験の有無や出身校、学部も採否に影響はありません。既卒者の方も歓迎です。

かけがえのない  
「あなたの暮らし」「四国の未来」を  
私たちとともに支えましょう



四国厚生支局ホームページ

四国厚生支局

検索

<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/shikoku/>

